



東地中海地域ニュース

トルコ：シリア・イスラエルの和平交渉の仲介

(6月17-18日付現地各紙)

15-16日に行われたトルコの仲介によるイスラエル・シリア和平交渉に関するババジャン・トルコ外相の発言について報じている(概要)。

- 1.トルコの仲介による第2回和平交渉は、成功のうちに終了した。7月には、トルコの仲介による和平交渉を2回にわたり継続することが決定した。
- 2.今回の協議では、水、安全保障、及び関係正常化の3つの議題について話し合われている。また、更に交渉が進展した段階において、直接交渉へ移行する可能性についても協議された。一方、協議の中では、7月にパリでおこなわれるサルコジ仏大統領主催の会議でのオルメルト首相とアサド大統領間との直接交渉に関しては取り扱われなかった。
- 3.イスラエル及びシリアの間接交渉に関わるチームは、今回行われた交渉においてオルメルト首相の政治問題が協議に悪い影響を与えないとの結論を出した。一方でシリア側は、トルコに対して、オルメルト首相に替わる次期イスラエル首相が、現在の交渉で出された概要や理解を尊重するのかについて懸念を表明した。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799